



No. 19

びびぎ

ドラム缶工業会会報

ドラム缶等の平成9年度出荷実績と 平成10年度需要見通しについて

(平成9年度出荷実績)

200ℓ缶、2年連続1千2百万缶台を確保

(上期大きく伸びるも下期は前年割れ)

このたびドラム缶工業会の平成9年度(H9/4~H10/3)出荷実績がまとまりました。全缶種合計で39,671千缶(鋼材換算348,843トン)と通期では前年を2.1%上回る結果となっております。

上半期は需要家業界における高水準な生産活動により当業界も好調に推移することができましたが、下半期は一転して東南アジアでの通貨不安や国内の販売不振等に伴い大幅な前年割れの状況となりました。

特に200ℓ缶は、今年1~3月の落ち込みがひどく前年同期比92.2%となっております。これは主に化学業界において内需不振や輸出の減少による在庫の積み増しが顕著となり生産調整に入ったためと思われます。

他ではペール缶がほぼ前年並みでしたが、ステンレス缶・亜鉛鉄板缶は前年を下回る結果となっております。

また用途別に見ますと塗料部門が昨年に引き続き不振で前年を大きく下回りましたが、石油・化学部門では前半での大きな伸びが後半の落ち込みをカバーし、結果として前年を上回ることになりました。

(表-1) 平成9年度缶種別・用途別出荷実績および平成10年度缶種別需要見通し

缶種	平成9年度実績								平成10年度見通し		
	本数 (千本)	前年度比 (%)	用途別(本数)					トン数	本数 (千本)	前年度比 (%)	トン数
			石油	化学	塗料	食料品	その他				
200ℓ缶	12,454	102.6	2,006	9,143	761	168	376	295.251	12,006	96.4	284.622
ペール缶	25,662	99.8	13,224	10,832	822		784	41,271	24,892	97.0	40,033
中小型缶	1,197	100.9	31	1,133	3	1	29	7,903	1,156	96.6	7,634
亜鉛鉄板缶	336	94.2	12	300	9	1	14	3,893	336	100.0	3,893
ステンレス缶	22	97.7		22				525	22	100.0	525
合計	39,671	100.6	15,273	21,430	1,595	170	1,203	348,843	38,412	96.8	336,707
前年度比(%)	100.6	—	101.0	101.1	89.2	134.9	101.3	102.1	—	—	96.5
構成比(%)	—	—	38.6	54.0	4.0	0.4	3.0	100.0	—	—	—

(表-2) 品種別出荷推移 本数(単位:千本)

缶種	平成2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度見通し
200ℓ缶	12,968	12,822	12,157	11,189	11,814	11,636	12,142	12,454	12,006
ペール缶	27,003	26,953	26,622	24,805	25,539	25,474	25,711	25,662	24,892
中小型缶	2,079	1,820	1,775	1,336	1,185	1,201	1,186	1,197	1,156
亜鉛鉄板缶	363	579	509	341	324	318	357	336	336
ステンレス缶	27	34	37	37	26	21	23	22	22
合計	42,440	42,208	41,100	37,708	38,888	38,650	39,419	39,671	38,412

(平成10年度需要見通し)**全缶種合計で3.5%減を予測**

平成10年度の見通しについては、産業界全体の生産低下や輸出環境の回復も当分見込めず、需要不振は継続すると予想され、後半の景気回復に期待したいところですが、前年度と比較しますとトンベースで3.5%の減と予測しております。

200ℓ缶については、平成8～9年と2年連続高水準を維持してまいりましたが、平成10年度はアジア経済の混乱と内需不振は当分の間続くと予想され、後半やや回復を見込むものの、全部門とも前年を下回ると見ており、通期では3.6%の減と予測しております。

ペール缶は、200ℓ缶同様、前期後半の景気後退による

鋼製ペールの信頼性が見直される

(アメリカドラム缶工業会 (SSCI)
会報1月号からの転載)

わが国では、1988年頃から鋼製ペールの競合品としてプラスチックペールが参入。1995年頃をピークにその後頭打ち状態となった。そして1997年4月に容器包装リサイクル法が施行され、また昨年の京都会議でCO₂削減が問題となる状況の変化もあって、省エネ効果があり、最も地球にやさしく、リサイクル性の高い21世紀容器としての鋼製ドラムおよびペール缶が見直されている。

アメリカでもこの動きがある様子で、以下にSSCI(アメリカドラム缶工業会)の会報1月号に掲載されたレポートを紹介する。

鋼製ペール缶は同じクラスの競合品との競争にさらされているが、今日でも何千という顧客から支持を受けている。この理由はどこにあるか。他の容器に対して価格面で、鋼製ペール缶は優位を保っている。この理由として、ペール缶は、堅牢であり、安全であり、用途が多様であり、また地球環境にやさしい容器であることがあげられる。これらの優位点が、鋼製ペールのユーザーにコスト節減および顧客に対する販売メリットを提供している。

● 堅牢かつ安全であること ●

他の鋼製容器と同様、鋼製ペール缶はほとんど全ての危険物を安全に、しかも経済的に輸送することが出来る。耐火性に優れているので、引火性の高い可燃性液体を収納する理想的な容器である。またその耐久力により、屋根用タール等の高粘性製品を収納し、積み上げることが出来る。

影響が尾を引くと予想され、特に自動車・建築関連の不振による化学・塗料部門の減や、一部にドラムへの荷姿変更の動きもあるなど、前年に比べ3.0%の減を予測しております。

中小型缶は、主力である輸出用が昨年後半より減少傾向にあり、また化学部門での在庫積み増しによる生産減も予想され、全体的に前年を下回ると見ております。

亜鉛鉄板缶についても輸出の成約に期待したいところですが、現状では大きく望めず、前年並みの需要に落ち着くと予測しております。

ステンレス缶は昨年同様主な需要は補充缶のみと考えられ、厳しい状況が予想されますが、ほぼ前年並みと見ております。

タイトシームの密閉ペール缶やラグ天板のオープンペール缶は、高いレベルの水圧にも耐えることが出来る。また材料が鋼製であるため、取扱場所に落とされたり、蹴られたり、押しつぶされたりしても、内容物には問題がない。

● 地球環境にやさしい容器であること ●

ユーザーは、全国に危険物を輸送する時、鋼製ペール缶を使用することにより、責任ある容器の選択をしていることになる。輸送環境の厳しさを考慮して、顧客に高度の信頼と安らぎを与える鋼製ペール缶が使用される。これはこのサイズの他の容器では求められない利点である。鋼製ペール缶は、環境にやさしい容器である。ペール缶を含む鋼



製容器はアメリカでは66%という最も高いリサイクル率を誇っており、鉄鋼メーカーは新しい鉄鋼の製造に20~30%のスクラップを利用している。

●用途が多岐にわたること●

ユーザーは鋼製ペール缶により他の容器以上のことが出来る。その堅牢性、高度なUN性能、内面塗装と取付け部品の適合性等の理由により、鋼製ペール缶は非常に多岐にわたる製品に適合する。

ユーザーにとって重要性が増している点は、鋼製ペール缶が提供出来る特別の販売メリットである。容器での小売販売が伸びている今日、大きな容量を持つペール缶の外

観は、新しい重要性を帯びてきている。4色の平版印刷等の鋼製ペール缶の金属装飾技術は、ユーザーである大量販売店の棚の陳列に、ずらりと揃えた、きりっとした、明るさを強調したイメージを客に与える。平版印刷した鋼製ペール缶は、会社の販売計画に大型容器を含めたいと考えている顧客に対して最善の選択であることを示している。

鋼製ペール缶に関する上記の特徴および有利な点は全て、顧客に対して、その製品が安全かつ高い価値を付すことを表している。

鋼製ペール業界は、競合容器の挑戦に対して、革新およびユーザーの求めるものに呼応すべく、最善の努力をしている。高価な製品の保護、現場での安全性、倉庫で積み重ねられること、リサイクルによる収益、あるいは販売上の有利さがあるか等により、鋼製ペール缶は今日でも同じクラスではすべての点で、最善の選択であり続けている。



浮き橋と
ドラムいかだ
(こどもの国)

こどもの国は、1959年(昭和34年)の皇太子殿下(現天皇陛下)ご結婚を記念して、全国からの寄せられたお祝い金を基に横浜市と東京都町田市にまたがる国有地(旧陸軍弾薬庫跡地)に建設された中央児童厚生施設。約97㌦(約29万坪)の豊かな自然を生かした創造的なこどもの遊び場として、幼稚園、保育所、小中高校をはじめ会社団体、家族連れなど多くの人に利用されている。65年(昭和40年)5月5日に開園。毎週月曜が休園日。

シリーズ・自然とあそぶ



コ ラ ム

昨年8月初旬、長野のあるゴルフ場に出かけた時のこと。同伴者は40歳台と60歳台3名でのプレー。最年長の私がドライバーの飛距離は常に2名を引き離し、少々得意になっていると、プレー後半に「飛距離が自慢の幼稚園」と揶揄された。

ゴルフは飛距離が醍醐味と私。と

もかくワイワイガヤガヤ楽しくプレー終了。その時はこの言葉がスコットランドに古くから伝わる戯れ歌だということであったが、後日その人は戯れ歌の続きを送ってくれた。それによると、「スコアにこだわる小学生、景色が見えて中学生と続き、マナーに厳しい高校生、歴史が分かって大学生。友群れ集う卒業式とあり、これをゴルフライフに例えれば、

誠実なゴルフライフを全うした人だけに訪れる晩年のくだりが素晴らしい人生讃歌でしょう。」と結んであった。ゴルフ発祥の地、イギリスならではのものと感心させられた。

50歳を過ぎて始めたゴルフ。何歳までプレー出来るか? まだまだ当分、私のゴルフは、飛距離が自慢の幼稚園で楽しみたいと考えている。

(折原 隆)



三恵マツオ工業
株式会社

弊社は、昭和7年前身の松尾製作所が、東京浅草でドラム缶用口金の製造を開始し、その後、昭和52年に三恵マツオ工業(株)と改名、その間66年の永きにわたり多くのお客様からご愛顧をいただいております。

私共は、世の中全体が益々競争の激化する世情に対応すべく、1995年12月自動塗装ライン(写真参照)の設置を含め、今後更なる新しい企業基盤の強化に努め、お客様のニーズにお応え出来るよう豊富な品種と即納出来る環境を整えるべく努力を重ねてまいります。

今後とも、益々皆様にお引き立て戴けますよう心からお願い申し上げます。



丹南工業
株式会社

当社が、ダイカスト製品の一環として、ドラム缶用口金、亜鉛ダイカスト製プラグの製造を開始してより、40年が過ぎました。

その間ドラム缶用口金を、一貫して生産してまいりましたが、変貌する社会と同様、ドラム缶のユーザーもすっかり変わり、石油関係から化学薬品分野が大きく伸び、必然的に口金の品質レベルも、高いものが要求されるようになりました。

当社は口金メーカーとして究極の姿を追求してまいりました。その結果として、フランジレス天板ねじ切り装置の試作機を、アメリカ・エバンス社との共同開発として、平成3年トロントで開催された国際会議に出品して、ドラム関係者の注目を頂きました。

このように当社は研究と努力を重ね、常に理想の製品を追求して行く所存です。

《賛助会員》

エノモト工業株 三恵マツオ株 丹南工業株 株大和鐵工所
三喜プレス工業株 株城内製作所 株水上工作所 東邦工板株

ドラム缶工業会

東京都中央区日本橋茅場町3-2-10

(鉄鋼会館3階)

TEL 03-3669-5141 FAX 03-3669-2969

ADK 秋田ドラム工業株式会社
秋田市土崎港北6-2-22 ☎ 0188-45-1105

 川鉄コンテナ株式会社
大阪市北区堂島浜2-1-29 ☎ 06-344-9711

 協和容器株式会社
新潟市下木戸2-4-20 ☎ 025-274-0371

 鋼管ドラム株式会社
東京都中央区銀座8-11-11 ☎ 03-3574-0711


 斎藤ドラム缶工業株式会社
横浜市鶴見区生麦3-15-14 ☎ 045-521-3881

 山陽ドラム缶工業株式会社
岡山県倉敷市中島1230 ☎ 0864-65-3680


 新邦工業株式会社
東京都千代田区神田佐久間町4-18 ☎ 03-3861-5285

 ダイカン株式会社
大阪市此花区島屋2-11-63 ☎ 06-466-4601

 大同鉄器株式会社
尼崎市杭瀬南新町3-2-21 ☎ 06-488-2468

 株式会社東京ドラム缶製作所
東京都葛飾区東四ツ木2-23-16 ☎ 03-3695-8511


 東邦シートフレーム株式会社
東京都中央区日本橋3-12-2 ☎ 03-3274-6212


 株式会社長尾製缶所
和歌山県有田郡吉備町野田144 ☎ 0737-52-2591

 日鐵ドラム株式會社
東京都江東区龜戸1-5-7 ☎ 03-5627-2311

 株式会社前田製作所
東京都港区新橋1-5-5 ☎ 03-3573-7101

 森島金属工業株式会社
千葉県佐倉市大作2-5-5 ☎ 043-498-3551

 株式会社山本工作所
北九州市八幡東区大字枝光1950-10 ☎ 093-681-2431

 株式会社ユニコン
大阪府高石市高砂2-7 ☎ 0722-68-0515

ひびき No.19(平成10年5月21日発行)

発行人 ドラム缶工業会
事務局長 藤野泰弘

本誌は再生紙を使用しています。